八王子バイオマス・エコセンター 社会環境活動報告・令和3年(1月~12月)

当社では、地域で発生した生ごみ等の食品廃棄物を発酵堆肥化処理によって堆肥に再生する食品リサイクル事業を行っています。生産された堆肥は、地域の農場等へ還元します。従来の焼却処分から堆肥化に転換することによるCO2削減効果もあります。

また、SDG s を事業活動に組み込み、持続可能な社会実現に向けて、継続的な取り組みを推進しております。

八王子バイオマス・エコセンターは、令和3年1月に廃棄物処分業の許可を取得し、翌2月より受入 稼働を開始いたしました。

稼働1年の節目にあたり、当社が取り組んでいる社会環境活動(令和3年分)について報告いたします。

皆様にご高覧いただき、当社に対するより一層のご理解をいただきたく存じます。



株式会社イズミ環境 八王子バイオマス・エコセンター

所 在 地: 〒192-0364 東京都八王子市南大沢 3 - 2 4

T E L: 042-682-4070

F A X: 042-682-4080

E - mail: info@izumi-eco.co.jp

取組1

- ・地域に根ざした循環型社会の形成
- ・持続可能な環境保全型農業の推進

地産地消型リサイクルネットワーク

地域で発生する食品廃棄物から再利用された堆肥は、地域の農家への供給を最優先に行い、 地産地消型リサイクルネットワークを構築します。

この堆肥で育った地元農産物が、再び地域に供給・消費されることになります。 当社の堆肥化では、食品廃棄物全量が堆肥となり、目に見える形での地産地消リサイクルを 実現しています。

「登録再生利用事業者制度」登録認定

排出元である食品関連事業者様が食品循環資源の再利用に取り組みやすいよう、食品リサイクル法における「登録再生利用事業者制度」登録認定(農林水産省・環境省)を受けています。

登録番号: 13-15 登録年月日:令和4年2月10日

環境保全型農業の推進・都市農業の振興

当社で生産する堆肥は、その原料は食品残さのみを使用し、また副資材も天然木質チップを使用しています。原料や製造工程において化学的な処理や化学物質の混入は無く、安全・安心なな有機堆肥となっています。

有機栽培などに取り組んでいる生産者様に使用いただき、環境保全型農業の推進等、都市農業の振興に貢献します。

生産堆肥の概要

肥料の品質の確保等に関する法律 に基づく表示

名称 イズミちゃん堆肥

種類 堆肥

届出先 東京都(24-106)

原料 食品残さ、おがくず

主要成分 窒素全量 2.7%

りん酸全量 1.5%

加里全量 1.5%

炭素窒素比 12



イズミちゃん堆肥25ℓ (10Kg) 袋

近郊農家・堆肥供給数

現在のところ、学校給食の食材供給農家をはじめとする八王子市内農家を中心に供給を始めたところです。好評をいただいており、令和4年以降供給数の増加が見込まれ、市外近郊農家へも拡大していく予定です。

令和 3 年 (1~12月) 近郊農家堆肥供給数 3 0 農家 計 2 2, 0 0 0 k g



八王子市内農家

取組2

- ・地域の環境保全
- ・地域コミュニケーションの活性化

連絡協議会

当センターの適正な運営状況等の報告・協議、地域住民の皆様との相互理解、地域の生活環境の保全・増進を図ることを目的として「八王子バイオマス・エコセンター連絡協議会」を発足しています。この連絡協議会は、当社と近隣19団体(町会・自治会・管理組合)からなり、双方向での良好なコミュニケーションを図っています。また、毎日、臭気・騒音の環境測定を行い、環境規制値内であることを確認し、これらの数値を当社ホームページにて公開しています。

環境美化

地域の良好な生活環境を増進させるため、連絡協議会を通じて、地域住民の皆様の花壇・家庭菜園、公園緑化ボランティア・市民農園など市民団体の皆様に、生産堆肥を無償配布し環境美化に貢献しています。

令和3年(1~12月)堆肥配布数

147件

計9, 970kg

(25ℓ·10kg/袋×997袋)



の環境美化活動のため、堆肥を提供させて いただきます。

○また、排出事業者様の店舗等の植栽・花壇



公園ボランティアへの提供

近隣用防災備蓄

連絡協議会で要望のあった非常用防災備蓄について、下表のとおり当社倉庫に備蓄しました。

非常用飲料	500本	2ℓペットボトル	
非常食	500食	乾パン250食、アルファ米250食	
非常用簡易トイレ	5組	簡易式	
携帯充電用コンセント	20□	非常用発電機から電気供給	





非常用飲料 非常食

取組3

・環境学習・食育活動への寄与

稼働開始当初より八王子市内小中学校の学校給食残さを受入れ、堆肥化を図っています。 八王子市と協同して、学校給食残さリサイクルの環境学習・食育活動に取り組んでいます。

小中学校への堆肥無償配付

希望のあった各小中学校へ生産堆肥を配付し、生徒の皆さんが学校菜園・花壇で使用して給食 残さリサイクルを身近なものとして実体験しています。

配付実績 : 25ℓ (10kg) 袋にて配付

配付時期	校数	配付総数	
第1回(R3年1月~10月) :配付済	4 3 校	13,850kg	(25ℓ・10kg/袋×1,385袋)
第2回(R3年11月~R4年4月):配付中	5 9 校	21,930kg	(25ℓ・10kg/袋×2,193袋)

※八王子市立小中学校数:108校

※小中学校より、堆肥使用のお便りをいただいています。 (添付資料参照)

校外学習

校外学習として当センター見学を積極的に受入れます。

給食残さが堆肥となる製造行程を工場見学しリサイクルの大切さについて、分かりやすい 児童・生徒用パンフレットを使用しながら学んでもらいます。



中学生工場見学







添付資料

☆各校からのお便り☆

由木中央小

- ・飼育栽培委員会28名の生徒さんひとりひとり から堆肥使用のお礼の手紙をいただきました。
- ・お手紙の内容

「給食の食べ残しがたい肥となり立派な野菜 を育てることを体験した」

「食品リサイクルの大切さを感じた」・・・・・ また、由木中央小HP・給食室欄に飼育栽培委員 の皆さんが収穫したジャガイモを給食献立筑前煮 の具材として使用した記事が載っています



収穫ジャガイモ

別所中学校

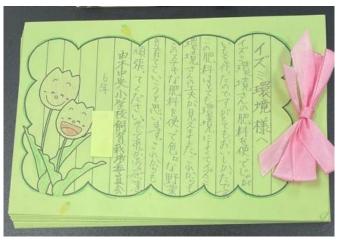
- ・別所中学校では、特別支援学級の生徒さん達が 野菜栽培をしています。
- ・いただいたコメント

「別所中の畑はほぼ荒れ地状態でしたので、堆肥をいだだき、とても助かりました。収穫量も昨年より増えました。より畑を拡張していこうと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。」



別所中学校↑

宮上中学校→





7月2日給食メニュー

宮上中学校

・いただいたコメント

「宮上中は雑草が生えていた花壇のところを生徒が 作業の時間を使って畑に開墾しています。土質が 重かったので、いただいた堆肥を混ぜ込んでナス、 キュウリ、ミニトマト、オクラ、ゴーヤを育てています。 すくすく育って生徒は家に持ち帰って家族と採れた ての野菜を味わっています。」



南大沢中学校

南大沢中学校ホームページ・学校行事欄には、イズミちゃん堆肥を使用してジャガイモ作りに挑戦している 記事が掲載されています。

3月11日掲載・じゃがいも作りに挑戦(2年生技術)

4月13日掲載・じゃがいもの栽培 芽かき(3年生技術)

4月13日掲載・2年生もじゃがいもの栽培に挑戦(技術)

(ホームページ記事抜粋)



2年生技術の授業では、大根作りで使用した土を使って、じゃがいも作りに挑戦します。「キタアカリ」の他、「幻のいも」と言われる「インカのめざめ」の栽培にも挑戦します。収穫は7月上旬頃の予定です。嵐や日照りに負けず、害虫と闘い、大地に根を張り養分を貯え、たくましく成長するジャガイモ。3年生を迎える皆さんも同じようにたくましく育って欲しい!ジャガイモ作りには、そんな願いも込められています!今回は、土作りして、種芋を植えました。堆肥は八王子市を通じて地元の企業から提供してくださった、「イズミちゃん堆肥」を使用させて頂きました。

学校行事】 2021-03-16 18:45 up!

3月11日









4月13日